

2022年12月27日

各位

株式会社 ほくほくフィナンシャルグループ

**CDP が主催する気候変動に関する調査（2022年度）において「B」評価に認定**

株式会社ほくほくフィナンシャルグループ（取締役社長 中澤 宏、以下ほくほく FG）は、国際的な非営利団体である CDP が実施した 2022 年度の気候変動に関する調査（気候変動質問書）において、「B」評価の認定を受けましたので、お知らせします。

CDP は、英国の慈善団体が管理する非政府組織で、企業や都市の環境問題に対する取り組みを調査し、8 段階（A、A-、B、B-、C、C-、D、D-）の評価結果を投資家向けに開示しています。CDP の調査は、企業の環境情報開示におけるグローバルスタンダードとして広く認知されており、2022 年度は全世界で約 18,700 社が回答に応じました。ほくほく FG は本年度の調査において、主にリスク管理プロセスや CO2 排出量削減への取り組みが高く評価され、北陸三県および北海道に本社を置く金融機関において最高位の「B」評価の認定を受けました。

ほくほく FG では、2021 年 2 月に「ほくほくフィナンシャルグループ環境方針」を公表し、TCFD 提言に賛同しております。2022 年度よりスタートした中期経営計画『Go forward with Our Region』においても、「環境分野への取り組み」を重点戦略の 1 つと定め、「自社の取り組み」「取引先への支援」「地域との連携」の 3 つの柱のもと、2050 年脱炭素社会の実現に向けた取り組みを進めております。

<b>自社の取り組み</b>	「とやま水の郷でんき」をはじめとする再生可能エネルギーの活用や水素自動車の導入など、脱炭素に向けた取り組みを積極的に進めております。2023 年度には太陽光発電オフサイト PPA を活用した「ほくほくソーラーパーク」による追加性を有した再生可能エネルギーの導入も予定しております。
<b>取引先への支援</b>	「CO2 排出量の見える化サービス」や「省エネ化」、「再エネ導入」、「FIT 非化石証書の購入取次」など、他業態と連携しながら、お客さまの脱炭素化を支援しております。また、国際基準に準拠した「サステナビリティ・リンク・ローン」や「グリーンローン」、当社グループ独自の商品である「ほくほく Three Targets」、補助金制度を活用する「ESG リース」などのサステナブルファイナンスの充実化も進めております。
<b>地域との連携</b>	「MEJAR サステナビリティソリューション連携」や「脱炭素化支援機構への出資」など、自治体や各種団体と積極的に対話をしながら、サステナビリティ分野における連携強化を図っております。

ほくほく FG は、引き続き環境先進金融グループを目指し、地域全体の持続可能な環境・社会の実現に向けて取り組んでまいります。

**〈該当する SDGs の目標〉**


SDGs は Sustainable Development Goals の略称で、2015 年に国連で採択された 2030 年までに達成すべき 17 の目標と 169 の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。  
 ほくほくフィナンシャルグループは 2019 年 4 月に「SDGs 宣言」を表明しました。

以上

**【本件に関するお問い合わせ先】**

ほくほくフィナンシャルグループ	経営企画部サステナビリティ推進グループ	TEL : 076-423-7331
北陸銀行	経営企画部サステナビリティ推進グループ	TEL : 076-423-7111 (代)
北海道銀行	経営企画部サステナビリティ推進室	TEL : 011-233-1005